

吹二留守家庭児童育成室運營業務委託事業者評価シート（令和5年度）

1 育成室の概要

(1) 児童数・教室数（令和6年3月1日時点）

児童数95人（うち配慮を要する児童5人）						教室数
内訳	1年	2年	3年	4年	5・6年	3教室
	36人	39人	12人	7人	1人	

(2) 受託事業者

特定非営利活動法人スポキッズ（契約期間：令和5年4月～令和8年3月）

他に受託している育成室（吹六育成室、西山田育成室）

2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	2
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	2
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	2
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が行われている。
- ②保護者アンケートの「指導員は、児童をよく理解している」の設問で、3回目（年度末）に実施した結果では、「満足」「少し満足」の回答の合計が約79%となっており、1回目（8月実施）の結果から約29ポイント増加している。
- ③同法人が運営する吹六育成室との交流会など、様々なイベントや集団での遊びを工夫することで、児童が楽しんで利用することができている。結果として、保護者アンケートの「イベントの回数や内容などについて」の回答を見ると、「満足」「少し満足」の回答の合計が約97%と非常に高い割合である。
- ④保護者アンケートの「保護者との連携、保護者への情報提供の頻度・内容について（連絡帳、おたより、学級懇談会など）」の設問では、「満足」と「少し満足」の回答の合計が、3回目の結果で約69%であり、1回目の結果から約4ポイント減少している。LINEでの一斉送信による周知などの改善は見られるが、連絡帳でのやり取りや学級懇談会の内容など保護者会からの意見も十分に踏まえて更なる充実が必要である。